TOYAMA VICTIM SUPPORT CENTER



公益社団法人

とやま被害者支援センターだより

2015. 4.30 発行 第18号



岡田繁憲「鬱金香 (チューリップ)」

	0		
	'n		-1
п		=	7
w			
	ı		

特別寄稿(夏野修砺波市長)1	活動報告4
平成27年度 事業計画と予算2	正会員、賛助会員等5・6
平成26年度 支援状況3	

健全で安全な地域社会をめざして

砺波市長 夏野 修



早いもので花吹雪は葉桜へと変わり、となみチューリップフェア会場に国内最多650品種250万本の花々が咲き誇る季節になりました。

昨年、砺波市は旧庄川町と旧砺波市が合併して10年の節目を迎えました。優しく美しいチューリップの花と豊かな庄川の清流に恵まれた郷土に対する誇りと愛着が一層深まるとともに、新砺波市としての一体感が確実に醸成されてきたものと感じており、今後とも農・商・工のバランスが取れた豊かで暮らしやすい田園都市として、これまでの発展にさらに磨きをかけて「もう一つ上の"となみ"」を目指し、市民の皆さんと共に歩んでいきたいと考えております。

さて、とやま被害者支援センターの皆様におかれましては、平成18年の設立以来、日々変化する犯罪情勢の中で犯罪被害に遭われた方やそのご家族に対し、きめ細やかな支援や精神的ケアにご尽力されていることに心から感謝申し上げます。これまでの地道な広報・啓発活動により、県民の皆さんの命の大切さや被害者支援に対する理解は、確実に深まってきていると信じており、深く敬意を表したいと存じます。

昨年の県内における犯罪認知件数は13年連続減少し、交通事故発生件数、負傷者数とも14年連続で減少しているとのことであり、これも、ひとえに県警をはじめ自主パトロール隊、防犯協会、交通安全協会など各種団体の方々が連携し、各地域において犯罪・事故の起きにくい地域社会づくりに真摯に取り組んでいただいた成果だと考えております。

しかしながら、依然として県内外を問わず凶悪な事件や悲惨な交通事故が跡を絶たず、その被害者の方々は直接的な被害だけではなく、精神的なショックから生じる身体の不調や、失職・転職による環境の変化、治療費負担等による経済的な困窮、そして更には、長期に渡る法手続きに伴う精神的負担なども含めた「2次被害」に苦しんでおられる現状があり、こういった日常生活における様々な障害を排除し、一日も早く平穏な生活を取り戻すためには、被害者の心情を理解し、身近に寄り添うような支援を行うことがますます重要になってきております。

今年は北陸新幹線が開業し、当市におきましても北陸自動車道高岡砺波スマートインターチェンジの開設、複数の大規模商業施設の出店などにより、交通・生活環境が大きく変化しております。首都圏等との交流人口の拡大は、地域経済に大きな転換をもたらすと期待しておりますが、その一方、犯罪の増加も危惧されることから、今後、犯罪が起きにくい地域社会を構築していく対策が必要不可欠となってきます。

幸い当市は、地区自治振興会を核とした地域住民同士の繋がりが強く、「地域の安全は地域で守る」という高い意識のもと、児童登下校時の見守り活動や防犯パトロールなどが積極的に展開されております。

また、行政としましても活動の支援として危険場所におけるLED型防犯灯の整備促進や各自主パトロール隊の活動用品の支給、市消費生活相談窓口における相談業務を行うほか、交通安全対策に関しても、警察、交通安全協会と連携した高齢者交通安全教室の開催や、交通安全母の会による未就学児に地区の交通危険箇所を認識してもらうためのヒヤリマップ作成支援など、今後とも住民の方々との連携を更に深め、安全・安心なまちづくりに努めてまいる所存であります。

北陸新幹線の開業等を契機に、犯罪の起こりにくいまちづくりへの取組みをいま一度再点検することが非常に重要なことはもとより、犯罪被害者の方々に対しても、少しでも心の支えとなる支援ができるよう、とやま被害者支援センターをはじめ県警、各関係団体と更に連携を深めていきたいと考えております。

結びに、とやま被害者支援センターの活動に改めて感謝を表しますとともに今後益々のご発展と関係の皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成26年度 臨時総会の開催

3月21日(土)、パレブラン高志会館において、午後1時30 分から平成26年度第5回理事会、午後2時40分から平成26年 度臨時総会が開催され、「平成27年度事業計画と収支予算」 が承認されました。



平成27年度事業計画

項目	細目		期間等
	電話相談	専用電話による無料電話相談を実施	月~金曜日
相談事業	面接相談	面接相談を実施して相談を受けます。	予約制
	法律相談	弁護士による無料法律相談	予約制
	危機介入	被害発生直後に警察情報の提供を受け、早期に現状に近い状 態への回復を支援	必要に応じて
直接支援事業	同行支援	訪問、傍聴付添、代理傍聴等の直接的な支援の実施	必要に応じて
	犯給金裁定申請 手続きの補助	複雑な犯罪被害者等給付金申請等の補助	必要に応じて
	自助グループの支援	自助グループ活動の支援	毎月1回開催
広報事業	本報答発活動 ア 広報紙の発行 イ パンフレット、メモ帳等の広報資料の作成・配布 ウ 講演会等の開催 エ ホームページの利用 オ 11月を広報啓発強化月間と位置付け、多様な広報啓発活動の展開		H27.11.28(土) 「講演会& コンサート」
支援員の養成・	研修会等の開催	臨床心理士、弁護士、医師等の協力会員を講師とした研修会等の開催	
	研修会等への参加	全国被害者支援ネットワーク、内閣府が主催する研修会等へ の積極的参加	
支援スキルの向上	調査・研修	支援の在り方、性犯罪被害者ワンストップ化等に関する調査・研究	
	新規ボランティア の採用	相談及び直接的支援等の事業活動を充実させるため、新規の ボランティアの採用	
関係機関・団体 との連携による 支援活動	全国被害者支援 ネットワーク	全国被害者支援ネットワークの事業に参加し、幅広い知識と 新しい情報の収集	
	富山県警察等 との連携	富山県警察及び富山県犯罪被害者支援連絡協議会等との連携	
財政基盤の強化	ファンドレイジング 活動の継続	第1期3か年計画に基づいて、企業、各種団体を中心に賛助 会員の確保・拡大	本年度が 最終年度
別以基盤の短化	支援金付自動 販売機の拡充等	寄付金集め、募金箱の設置・犯罪被害者支援自動販売機の設 置、ホンデリング活動の展開	

平成27年度 収支予算

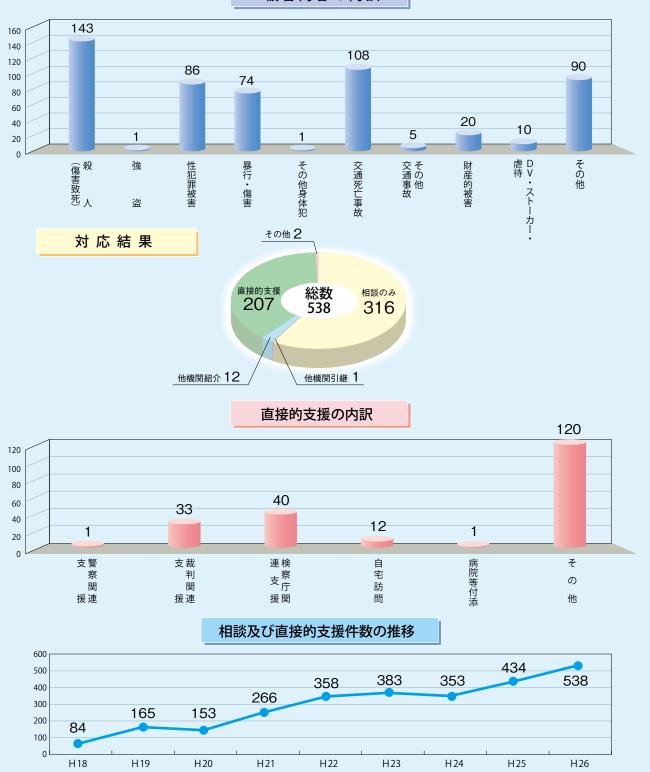
	科目	平成26年度	平成27年度	増 減(円)
経	会費	7,965,000	7,965,000	0
常	補助金等	9,360,000	9,520,000	160,000
収	寄附金	300,000	300,000	0
益	雑収入	0	750	750
	経常収益計	17,625,000	17,785,750	160,750
経	事業費	14,428,000	13,979,571	-448,429
経 常 用	管理費	3,421,000	3,941,051	520,051
用	経常費用計	17,849,000	17,920,622	71,622
	当期経常増減	△224,000	△134,872	89,128

平成26年度とやま被害者支援セシター支援状況

平成26年度、とやま被害者支援センターが 受理した相談及び直接的支援件数は538件で した。これは、前年に比べ104件の増加とな りました。

	平成26年度	平成25年度	増減
電話相談	296	186	+110
面接相談	3 5	2 0	+15
直接的支援	207	2 2 8	-21
総数	5 3 8	4 3 4	+104

被害内容の内訳



「命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール」最高

警察庁が中高生を対象に募集した「命の大切さを学ぶ教室全国 作文コンクール」の高校生の部で、呉羽高校1年 木村優花さんが 最高賞の国務大臣・国家公安委員会委員長賞を、牧野中学校2年 峠有紗さんが警察庁給与厚生課長賞をそれぞれ受賞されました。 (作文はとやま被害者支援センターだより17号に掲載)



活 告 (平成27年1月~3月) 動 報

研修会

●継続研修

2月24日 面接相談技術

講師:遠藤和子先生

NNVS認定コーディネーター(みやぎ被害者支援センター)

3月28日 情報交換会

●事例検討会

2月 5日 スーパーバイザー:大久保恵美子先生

NPO全国被害者支援ネットワーク顧問・当センター理事

●県内研修

2月 5日 平成26年度女性保護啓発講演会

「産婦人科における性暴力・DV被害者への対応」 (富山県民共生センターサンフォルテ) 2名参加

3月10日 相談援助者研修会「希死念慮のある人への相談対応について」

(富山市保健所) 4名参加

●県外研修

2月7・8日 「平成26年度全国被害者支援ネットワーク(東海北陸ブロック)

質の向上研修下半期研修会」(静岡) 1名参加

講演活動

- 2月9日 富山刑務所
 - ・2月19日 富山県立桜井高等学校

本年度も当センターと富山県警察が共催し、県内の中学生・高校生・大学生や一般社会人を 対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催しています。



自助グループは、交通死亡事故被害者ご遺族の 方々が、お互いに支えあい励ましあう中から精神的 回復を図ることを目的に集うグループです。参加ご 希望の方は当センターまでお問い合わせください。

無糊法律相談

- 毎月最終水曜日に、とやま被害者支援センター面接室において、当番弁護士が相談に当たります。
- 相談は予約制で、犯罪被害(身体犯)に限ります。

詳しくは当センター TEL 076-413-7830 へお問い合わせください。

財政責任者の採用

4月1日に吉田稔氏を財政責任者として採用。今後ファンドレイジング活動をいたします。







平成26年度中、会費を納入いただいた正会員・賛助会員と寄付をいただいた皆様 温かいご支援ありがとうございます。

(平成26年4月1日~27年3月31日)

正会員(敬称は略)

法人・団体

(N)富山カウンセリングセンター

富山経済同友会

富山県医療ソーシャルワーカー協会

(公社) 富山県看護協会

(一社) 富山県経営者協会

(一社) 富山県警備業協会

(公財) 富山県交通安全協会

(一社) 富山県歯科医師会

富山県商工会議所連合会

富山県商工会連合会

富山県自治会連合会

富山県中小企業団体中央会

(一社) 富山県トラック協会

富山県弁護士会

(公財) 富山県防犯協会

富山県臨床心理士会

日本公認会計士協会北陸会富山県部会

北陸税理士会富山県支部連絡協議会

個 人

翠田章男 ㈱トンボ飲料代表取締役社長

四十物 直 之 ㈱四十物昆布代表取締役社長

久 保 伸 男 (公社)とやま被害者支援センター事務局長

大久保 恵美子 (N)全国被害者支援ネットワーク顧問

佐 竹 紳一郎 さたけ産婦人科院長

三 條 孝 順 三條孝順税理士事務所所長

土 肥 由美子 富山県臨床心理士会理事

豊本 治 高岡法科大学教授

本 田 徹 ほんだクリニック院長

牧 田 和 樹 ㈱牧田組代表取締役社長

吉 原 節 夫 富山県明るい選挙推進協議会長

吉 本 裕 子 吉本レディースクリニック院長

土 開 由 香 土開由香税理士事務所所長

賛助会員(敬称は略)

法人・団体

㈱ 四 十 物 昆 布 あおぞら経営税理士法人 朝 (株) \Box 運 輸 (株) 浅 野 組 日 印刷 ㈱あづまコンクリート工業 (医)针団四方会有沢橋病院 あ ん て プ リ マ ㈱ 池 田 模 範 堂 イースタン自動車㈱ 石 橋 (株) イシモト環境資源開発㈱ (株) 井 波 射水ケーブルネットワーク㈱ 射水建設興業㈱ 水 業 (株) 射 Т 射水市生活安全課 (株) 1 ンテッ ク ㈱ 魚 津 清 掃 公 社 エフテッ (株) ク ST物流サービス㈱ Tメタルズ㈱ S (株) 岡 小川建設工業㈱ ク ス (株) オ 医療法人社団 小栗小児科医院 (株) オダケ印刷社 竹 金 物 小 小矢部市商工 会 岡忠商事 (株) 金 上市清掃公社 (株) 河 金 物 (株) Ш 原 (株) I 日 本 印 北 刷 (株) | 常北日本自動車学校 (株) 北日本新聞 社 北 \Box 本 物 産 (株) 本 道 路 北 \Box (株) タ ムラ機械 (株) 下通信工業㈱ 和 紙 工業 (株)

和 \pm (株) 共 木 # 和 紙 業 (株) **何クリーンアクト砺波** 呉羽自動車学 校 チ ケ 新 工 業 高 (株) 学高新自動車学校 (株) 公 生 社 画 交 通 企 (株) ジ 医療法人財団五省会 寿 電 設 (株) (株) 五 万 石 金 剛 薬 品 (株) カヰ産業 ++ (株) 坂 工 業 Æ (株) サクラパックス ㈱ 嶋 笹 工業 (株) (医) 社団マイクリニックさたけ産婦人科 サ プ 協 ・ 立 山 (株) 三協ワシメタル㈱ ㈱ジェック経営コンサルタント ㈱商工組合中央金庫富山支店 高 清 掃 新 (株) シン ソ (株) 神 通 技 研 ス ダ (株) ケ 鈴 I 業 (株) 関 (株) 組 第 交 易 (株) 電工 第 舎 一薬品工業㈱ 第 建 業 (株) I ㈱たいよう共済富山支店 ㈱高岡市衛生公社 高 \blacksquare (株) 栖 建 工 ㈱ カ ノ ホ ー ム ㈱ 鷹 タ 多田自動車工業㈱

Ш 畜 産株 立 **匍タテヤマファーム** 田中精密工業㈱ (株) チ ュー I w ф 越 チ ュ — Ŧ ク (株) ㈱チューリップテレビ 機 津 根精 (株) 寺 崎 I 業 (株) ㈱ドアメンテナンス とうざわ印刷工芸㈱ 藤 堂 I 業 (株) 東 邦 I 業 (株) 東洋ゴム北陸販売㈱ 道路技術サービス㈱ ナミ運輸 \vdash (株) 波 T. 砺 業 (株) 美 道 路 富 (株) (株) 富 冷 学 富 山 大 原 学 園 富山カラーリング㈱ ㈱ 富 山 環 境 整 備 (株) 富 Ш 銀 (一財) 富山勤労総合福祉センター(呉羽ハイツ) 富山県警友会富山南支部 (一財)富山県警察協会 富山県警友会 富山県警友会富山中央支部 富山県小型運輸㈱ 学校法人富山県自動車学園 富山県指定自動車教習所協会 富山商工会議所 富山県信用組合 富山県綜合警備保障㈱ 富山県中央自動車学校 富山県トラック㈱ 富山県元刑事友の会 富山県遊技業防犯組合連合会 (公財)富山県交通安全協会富山支部 とやま市漁業協同組合 富山シティーロータリークラブ

富山市八尾山田商工会 富山信用金庫 富山総合ビルセンター㈱ Ш 通 (株) 富山テレビ放送㈱ ヤマ電話工事㈱ 1 富山みらいロータリークラブ 富山ヤクルト販売㈱ 山 リース (株) 富山菱光コンクリート工業㈱ トヨタカローラ富山㈱ 富産業㈱ 豐 (株) (株) 中 西 電 気 中日本ハイウェイ・メンテナンス北陸㈱ 県議 永森直人事務所 お食事処 中藤 中村印刷工業㈱ (株) 砺 工 業 南 自 販 西 チ w (株) ネ 本 海 ガ ス (株) \Box 日本生命保険(相)富山支社 野 村 土 建 (株) (株) シ Ŧ 八 1 リ タ 金 属 Л (株) 氷 見 土 建 工 業 (株) 亚 野 工 務 店 (株) (株) 広 野 ㈱ 深 松 組 北 陸 支 店 ㈱福野養豚センタ ㈱福見建築設計事務所 井 産 (株) 藤 # 伏木海陸運送㈱ 婦 (株) ф 興 業 北 酸 (株) 北星ゴム 工業㈱ 北陸宇部コンクリート工業㈱ 北 陸 (株) 機材 北 陸 行 (株) 銀

北陸電気工業㈱ 北 陸電気工 事 (株) 北陸電機製造㈱ 陸 ΉŁ. 電力 北陸ハイウェイ建設㈱ ㈱北陸バロン美装 北陸湊運輸 (株) 一般社団法人 北陸予防医学協会 星 名 産 (医)社団良峰会螢川クリニック 堀自動車販売 ほんだクリニッ ク (株) 牧 \blacksquare 組 増 (株) Ш 松 下 雷 機 (株) 本 (株) 松 建 材 丸 新 志 鷹 建 設 ㈱ 三菱レイヨン㈱富山事業所 水 新 建設 (株) 建 (株) 宮 設 ミヤマサ建設 (株) ㈱宮村ボーリン グ 本 エ (株) 宫 業 所 ㈱三四五建築研究所 鉄 森本 (右) I 所 Ш (株) 安 組 山下電気産 業 (株) 陽 (株) 光 興 産 陽 進 (株) 堂 * Ħ 木 材 (株) 米 原 商 事 (株) (株) 立 業 社 Υ Κ Κ (株) 若 林 商 (株) 店 電 ワカ (株) Т (医)社団法人 和敬会

北陸綜合警備保障㈱富山支社

法人·団体 190 匿名希望 8社 総 数 198 個 人

博 義久美子 寿・ユリ 髙髙永 雄 秀 青赤赤麻浅浅芦飴 俊 彦 登美子 松松井野野崎井 小 桜 鍋西西西日新野 志 Ш 康彰英光吉正 男文満一広 子定 細堀堀本前牧牧牧真松松松松松 三順男 竹竹 信 小 竹 光 澤三 \blacksquare 一夫夫悦郎 由陽隆和幸-孝壽 毛 利盛 田矢田部 行 小 幡原 郎 垣本光田 重 駿夫志裕憲也 脇島田中崎村島崎野海故岱尾尾神川 敬 仁 志 西橋福堀堀前 紫 本島 敏 隆久八 笠 信和 彰 ⊞ 義作夫子 實夫夫子子昭子正 立片勝加 **柴柴** 次達悦 好 Ш ⊞ 進 矢吾 建 明 $\stackrel{\leftarrow}{\boxplus}$ 保 ⊞ H 有吾登志夫 夫吾 崎登 野野岸岡嶋 Ш \blacksquare 冶 谷 駒田 生石 機 島 能畑畑服林林林原平平平 麻里亜 信 金加 島納 野 高正良 義秀 智香子 子 久 範 降 三 久実基文雄 島 勝 曲 近 雄 夫美雄憲明 崎 裕 子 宮藪山山 本下口本林田 雅 島島島 市信 豊雄 浩久 īF 野部 泉板市伊稲井今入上上 洋 源 角津 Ш 崎地下下達 谷崎藤田波井江田田 神神川 伸 隆 男 鳥 Ш 英弘 久結正 久美裕淳 竹菜 配子子 昭安 一谷西 l博美i 本本本本 遊彦保 日出男 Ш 克富雅 介子美満久子 清定定菅椙杉鈴 水塚塚田田谷木口 喜美夫 堂 裕 克 Ш 横米浦川 悦 夫治 紀 夫 東 Ш 美 岸北北城久楠久倉栗小小小 慎太郎 L 敏典温富紀 美久 建子 発子 美智子幸 雄八恵子 恒 Ш \blacksquare ш 雄二郎 長 憲雄子夫夫治 利 松 Ш 邊 光 和 廣治幸子 義哲 一子翠 道孝和 中中 哲匡 井井出 本山 本賀野井崎中 松 Ш 秀 穂 信 水 島 山横吉米鎧 一栄 能 信 吉 湊宮宮向 三大酒砂 ф 隆幹貞義 岸腰井井藤井上上 美暉子 和 進 ⊞ 中平 木木田 弘子 晃吾 記美子 祝 木島島田田 澤塚 ф 上内内梅 圓大大生生生 医藏藏津谷縣越 銈司郎 保 明 眞 秀 郎] 秋子美 ·廣広! 泊渡 桂· \blacksquare ф 雄 誼 向 真佐子 辺 豊 ⊞ 隆 子 地岡 恵芳 啓 冶 原 丞 高高高高 井橋橋橋 外 ф キヨヱ 良 信 武 美恭洋 八武男光 譲久吉 村 塚橋橋 孝一美 ф 福藤伏 上小髙 桂 寛 幸 夫 雅 夫 村 純賢 ф 道義 野村 志二 沢間 彦市 村村 夫治 清外 尚修 和 林木 ф 哲 謙

以上 206名 富山県警察本部長以下警察官・警察職員2217名 匿名希望56名 / 総数 2479名

寄付者

北陸コカ・コーラボトリング(株)北陸地区本部 富山支店、(株)ベネフレックス、(株)ダイドードリンコ北陸 富山営業所、北陸自動販売、(株)ジャパンビバレッジ、(株)アペックス、県警音楽隊コンサート、大久保恵美子、犯罪被害者週間街頭募金、高岡警察署(御旅屋班)、富山南警察署(年末チャリティ)、警備部機動隊(年末チャリティ)、68施設募金箱、ほか匿名希望 1名



ありがとう

ございます。

=被害者支援自販機の設置協力=

本年も、次のメーカーのご協力をいただき、警察本部や各警察署などに設置してある飲料自販機(29台)の売り上げの一部を、犯罪被害者支援金として寄付していただくことになりました。

- ・北陸コカ・コーラボトリング㈱・・㈱ベネフレックス・中部ペプシコーラ販売㈱
- ・㈱ジャパンビバレッジウェスト ・㈱ダイドードリンコ北陸 ・㈱アペックス ・北陸自動販売㈱
- ・コーシン・サントリービバレッジ(株)

=個人、民間事業所=

これらのメーカーでは、警察施設以外にも被害者支援自販機の設置が可能とのことです。設置にご協力いただける方、事業所、または、検討をお考えの方、ぜひ、久保事務局長までご連絡をください。 皆様のご協力を、お待ちしています。よろしくお願いいたします。

● 賛助会員とは

当センターの目的に賛同し、事業を財政面で 支援する法人・団体または個人です。

● 年会費

◎法人・団体会員 1 □ 10,000円◎個 人 会 員 1 □ 2,000円(□数に制限はありません)

寄付金については、金額を問いません。

◎ ご入金の方法

◎当センター発行の「払込取扱票」にご記入の上、お近くの郵便局でご入金願います。(「払込取扱票」については、事務局(電話(076-413-7820)にお問い合わせください)

◎銀行の場合は、

北陸銀行北電ビル出張所(普)5025520 公益社団法人とやま被害者支援センターに、お願いいたします。

ボランティア募集中



~あなたの力を生かしてみませんか~



- ○活動内容 犯罪被害相談員を手助けして、犯罪被害者等からの電話や面接による相談に応じていただき、要望に応じて情報提供や付添い支援、自宅訪問を行うなど、犯罪被害者等が社会復帰するまでの様々な支援を行っていただきます。
- 募集人員 10名程度
- 応募資格 (1) 25歳以上、65歳以下の心身ともに健康な方(性別は問いません)
 - (2) 週1回以上活動していただける方(平日の3時間 10:00~13:00、または、13:00~16:00)
 - (3) 支援活動に必要な知識や技術を習得するための研修を受講できる方

あなたの優しさを待っています… *** ***

私たちの活動は、皆様からの会費・ご寄付等で支えられています。センターの支援活動は全て無料で行われますが、そのためには経費が必要になります。被害者等の方が安心して相談できるセンターでありたいと、日々努力しています。

皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

ホンデリング ~本で広がる支援の輪~ にご協力下さい!

あなたの本のご寄付で、犯罪被害に遭われた方々への支援の輪が広がります。 読み終えた本やCD・DVD・ゲームなどがあれば、とやま被害者支援センターに お持ちくださるか、ご連絡いただければ引き取りに伺います。ご協力を、よろしく お願いします。

平成 26 年度は、21,882 円の収益がありました。

ご協力いただいた方

- ・富山地方検察庁・富山保護観察所
- ・匿名希望 1名

多大なご協力ありがとうございました。

◆ イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンへのご協力のお願い◆

毎月11日にイオン高岡南店(高岡市下伏間江383番地)でお買い物をされ、 黄色のレシートを店内に設置された投函コーナーにある当センターのボックス に投函していただきますと、レシート合計金額の1%相当額の物品がイオンリ テール㈱様から当センターに寄贈されます。

当センターでは、これを支援活動等の事務用品類などに有効活用させていただきますので、皆様のご協力をお願いいたします。





おか だ しげのり

岡田繁憲氏

1950年 富山県南砺市(福野町)に生まれる

1976年 文化勲章受章者の故奥田元宋氏に師事 日展初入選

1985年 日展特選 日展会友

1989年 セントラル日本画大賞展に招待出品

1990年 日展特選 文化庁現代美術選抜展出品 とやま賞受賞

1991・1994年 「森の譜」・「緑陰譜」内閣官邸借上

1996年 富山県民会館美術館にて個展

2001年 北日本美術大賞展にて特別賞受賞

2002年 となみ野展にて部門賞受賞 「森の鳥」新首相官邸借上

2003年 日展審査員

2004年 日展会員 となみ野展にて部門賞受賞

2007年 高岡市美術館にて「日本画の最前線」展

2010年 南砺市福光美術館

「岡田繁憲日展出品32作品と遊虎・紫音親子3人展」

2011年 日展審査員

現在 日展会員 日春会会員 富山県美術連合会常任理事 富山県日本画家連盟相談役 南砺日本画連盟会長 他

編集後記 -

右往左往しているうちに、1年が経過しました。 私の今年の目標は、「3×しよう」です。自分の得意分野を強化しよう、プロを意識しよう、涼しい顔で仕事をしよう。そしてSmartに行きましょう!

公益社団法人

とやま被害者支援センターだより 第18号

平成27年4月30日発行

発 行/富山県公安委員会指定犯罪被害者等早期援助団体 公益社団法人とやま被害者支援センター

責任者/事務局長 久保 伸男

事務局/〒930-0858 富山市牛島町5番7号

TEL: 076-413-7820 FAX: 076-471-7825

E-mail/jimukyoku@toyama-shien.com ホームページ/http://www.toyama-shien.com

